

市場小だより



学校教育目標 「健康で明るく 強く正しく 共に生きぬく子の育成」 特別号

令和6年3月5日(火)

学校評価の結果について(ご報告)

学校長

梅がほころび、鶯の鳴く頃となりました。先般、保護者の皆様には本校の教育活動についての評価をいただきました。回収率は、児童97%、保護者97%でした。ご協力いただき、たいへんありがとうございます。下記に結果をまとめましたので報告いたします。

【アンケート結果について】

※評価 Aそう思う Bどちらかといえばそう思う Cあまりそう思わない Dそう思わない のうち、

AとBの評価を合計した数値(%)を達成率として表示しています。

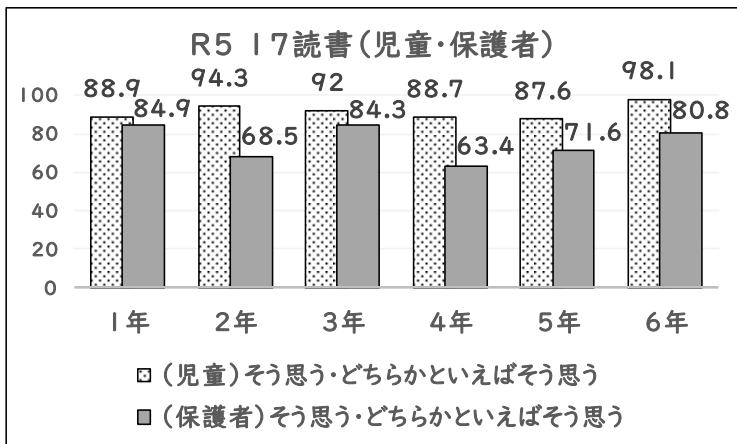
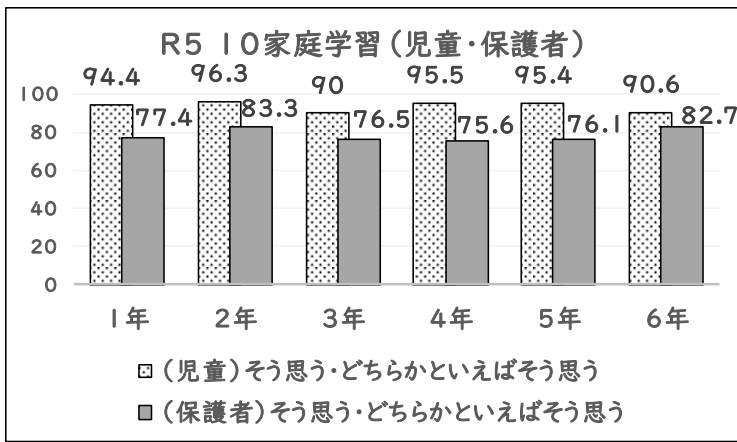
【学習について】

※以下全て児童・保護者アンケートより

アンケート項目	R3	R4	R5	保護者R5
5 学習内容は理解できていますか。	95.4	96.2	94.7	95.3
7 水辺の楽校、夢をかなえる科、外国語活動、辞書引き学習など意欲的に。	91.7	94.7	94.4	96.9
8 修学旅行、自然学校、社会見学、学校行事等の体験活動は楽しいですか。	97.9	97.3	97.5	97.5
10 宿題などの家庭学習は進んでできていますか。	93.6	93.5	93.7	78.5
17 「読書の日」に、お家で読書をしていますか。			91.5	77.7

○「学習について」の児童及び保護者の達成感

脳科学の知見に基づき、おの検定・辞書引き・夢をかなえる科などの特色ある取組により、言語力や考える力に繋がっています。また水辺の楽校では、いちば環境保全隊の協力により、SDGsに参画する環境学習が深まっています。6年間続いている英語専科とALTが学習を進めている外国語科・外国語活動もこれまでの積み重ねにより、発展的な活動が見られます。修学旅行や自然学校、社会見学、運動会、音楽会など、ともに学び感動を分かち合う体験学習・行事として積極的に取り組んできました。「マイスタート」での自主的な家庭学習や宿題の見直しを図りながら、少人数指導・同室補助、ICTを取り入れ、対話的な集団指導を兼ねあわせ、児童が主体的に活動できる授業づくりに取り組みます。自ら質問できる力をつけ、児童のつまずきの解消や系統性を重視した指導の充実を図っていきます。



【対策】「家庭学習」「読書」

昨年度3学期より、週1度読書の日を家庭学習に設定しました。

いずれも各学年において児童と保護者の「できた」という結果の差異があります。対策としては、次の3点を基本に進めていきます。

① 授業を理解する

学校で理解しなければ、自分で家庭学習をすることができません。まずは、授業を理解する。分からないことは質問して、納得できるようにしていきます。

② 知識が役に立つ

家庭学習で同じことを繰り返すのは、想起練習をすることです。想起とは、記憶から情報を取り出すプロセスのことです。

③ 毎日、決まった時間にする

家庭学習(宿題)は、毎日、決まった時間に勉強する習慣を身につけ、目標達成のために、どんな行動を起こすか具体的に計画する力をつけることです。つまり、最初は、課題を出されることから、次は、自分で課題を見つけて、時間をかけて、解決していく力を身につけることが大切です。

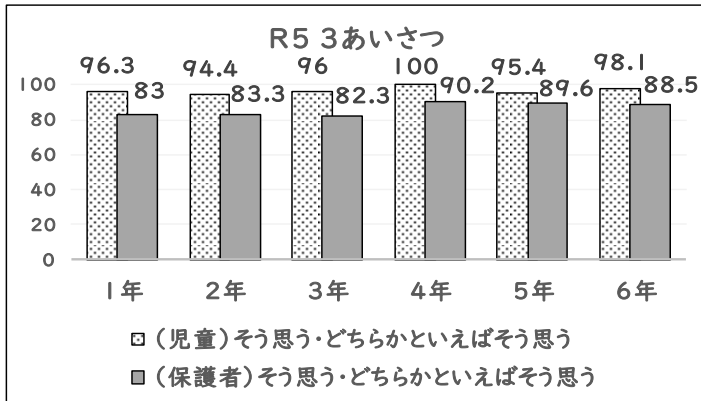
【学校生活について】

アンケート項目	R3	R4	R5	保護者R5
1 学校生活は楽しいですか。	94.1	94.4	93.7	94.4
9 【児童】わからないことがある時や困った時には先生に伝えてありますか。 【保護者】学校は、子どもや保護者の悩みに対して適切に相談に応じている。	85.3	83.9	88.7	95.0

○「楽しい学校生活」については、日頃の生活や授業をはじめとして、児童会活動・学校行事・学年行事・体験的な学習にも取り組みました。学校教育目標である「健康で明るく強く正しく 共に生きぬく子の育成」の実現に向け、活気あふれる集団づくりとしてこれからも推進していきます。相談しやすい関係づくりを心がけ、ふだんの学校生活でより良い人間関係を作り、お互いに楽しいと思える環境作りをめざしていきます。

【裏面】

アンケート項目	R3	R4	R5	保護者R5
3 あいさつをよくしていますか。	92.2	94.1	96.5	86.2



【対策】主体的なあいさつ運動

児童会活動として全校生による朝のあいさつ運動に取り組み、「自分から」「近づいて」「相手に伝わる声で」「明るく元気に」を目指しています。後述している意見からも、地域の見守り隊や立番の方々にあいさつをしていないとの声もあります。あいさつはすべての人の活力源となるので、地域の方々へのあいさつに広がっていくように取り組みます。

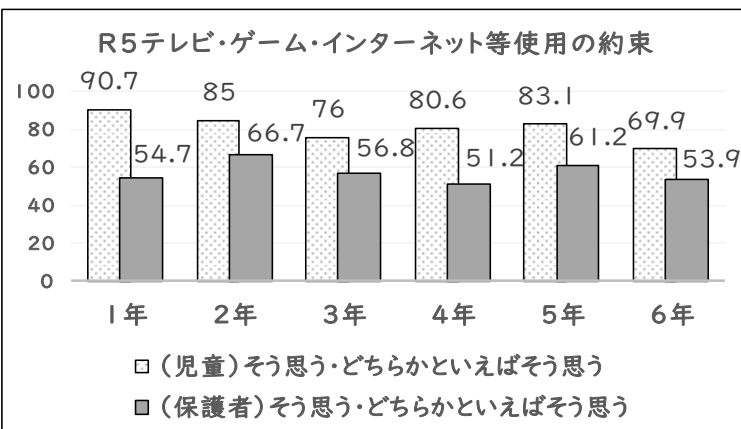
【人権教育・安全教育について】

アンケート項目	R3	R4	R5	保護者R5
12友だちに優しく思いやりのある行動をしていますか。	93.1	94.7	94.7	96.2
14交通ルールや学校のきまりを守り、安全な登下校や学校のくらしができる。	96.8	96.4	96.9	96.5

○「人権教育」「安全教育」の意識は今年度も高いです。「人権教育」に関しては、「多様性」を学習し、認める学校づくりをめざします。「交通安全」に関しては、大切な命を守る教育活動として、地域見守り隊の方々の協力の下、登校班としての安全意識の向上を中心にさらに指導していきたいと思ひます。

【情報機器使用について】

アンケート項目	R3	R4	R5
【児童】16テレビ、ゲームやインターネット等の約束を守っていますか。	77.4	82.1	80.9
【保護者】16子どもはテレビやゲーム、インターネット、スマホ等の約束を守っている。	74.7	74.8	57.8



【対策】「情報機器使用の約束・徹底」

今年度も「家庭でのルールづくり・話し合い」で子ども自身がしっかり考える機会とすることや、「ゲーム・ネット等の使用についての学習」の機会を充実させる取組を行ってきました。「家庭でのルールづくり」を意識し、児童自身に「約束を守る意識」を引き続き指導し、さらなる改善をめざして継続して取り組んでいく必要があります

※【参考】兵庫県青少年愛護条例で、青少年のインターネット利用に関する規準（ルール）づくりへの支援を県内全ての人の努力義務としています。また、青少年のスマートフォン、携帯電話へのフィルタリング利用を原則義務化しています。

【学校と家庭の連携・児童の指導について】

アンケート項目	R3	R4	R5
【児童】13A学校であったことを家庭で話している。	83.9	84.7	87.7
【保護者】13A子どもは学校のことをお家でよく話してくれる。	83.0	82.9	84.2
【児童】13Bアンケート項目なし			
【保護者】13B学校は情報発信や家庭との連携に努めている。	94.8	94.2	97.8
【児童】15先生や友だちの注意をすなおに聞いている。	96.5	92.9	95.7
【保護者】15学校は子どもの間違っただ行動をきちんと指導している。	95.1	96.2	94.7

○今年も学校での出来事を話す機会が少ない傾向が見られます。時間を作って、子どもたちの頑張りを家庭での話題として増やしていただけたらと思います。昨年度、3学期から始めた「読書の日」には、ぜひ会話の時間も増やしていただければと思います。学年・学校だより、HP、連絡帳等、情報発信も継続していきます。また、日頃の生活指導にもご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。子どもたちは失敗の中から学ぶこともあります。その度に自分と向き合い、相手の気持ちを考えた思いやりある言動につながるよう、自立心を育てていきたいと考えます。

【まとめ】

本年度の保護者アンケートの記述について、すべてはご紹介できませんが、ご意見にも本校教育への期待と関心の高さを感じております。ご協力ありがとうございました。

「学校が楽しい。」「自立や協調性なども教えてください。」「音楽会、マラソン大会では大変、感動した。」など一定の評価をいただいています。ありがとうございます。

また、検討課題となる意見もいただいています。例えば「地域の人に挨拶をもう少しできるようにしていきたい。」「さん、君づけ等言葉遣いが気になる。」等の意見を真摯に受け止め、今後の教育活動に生かして参ります。

児童と保護者様の結果に差異が見られるところにおいては、引き続き学校と家庭、地域が連携して取組を進めていきますので、オープンスクール等の際のアンケートにご意見を書いていただけたらと思います。学校として、その改善に努めていきます。今後も一人一人の学力向上をめざし、心豊かな市場っ子の育成に努めますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。